

野添住吉神社で防火訓練

▼問合せ 郷土資料館 ☎079(435)5000

毎年1月26日は「文化財防火デー」です。昭和24年1月26日、現存する世界最古の木造建造物「法隆寺金堂（奈良県斑鳩町）」が燃えて壁面が破損したことから、この日が制定されました。

今年は、町北部地域で、関係者と地元消防団の協力を得て実施します。

▼日時 2月1日(日)
午前10時30分～11時30分（小雨決行）



野添住吉神社

播磨町公式フェイスブックページを始めました

▶問合せ 企画グループ ☎079(435)0356



播磨町では、新たな情報発信として公式フェイスブックページ「播磨町(兵庫県)」を開設しました。

住民の方をはじめ、たくさんの方に播磨町をより身近に感じていただけるように、播磨町の取り組み、イベントなどの行政情報及び播磨町の魅力などの幅広い情報を発信していきます。

※インターネットに接続できる環境があれば、フェイスブックのアカウント登録がなくてもご覧いただけます。

www.facebook.com/hyogo.harima



QRコードのほか、町ホームページのトップページにあるフェイスブックのボタンをクリックしていただいてもご覧いただけます。



防災コラム

住宅の耐震化と家具固定が大切なのはわかるのですが、なかなか手を付けられません。

な状況では、とても無事で済むとは思えません。

また、家具の固定は、大きな経済的負担もなく実施できる対策です。お部屋の模様替えも兼ねて、家具固定に取り組んでみてください。

なお、固定することが難しい家具の場合は、配置を見直してください。たとえば寝室には家具を置かないなど、「家具が倒れたとしても犠牲が出ない配置」にすることも有効です。

お住まいの耐震化と家具固定は「報われる可能性が高い努力」です。来たるべき災害に備え、ぜひ実践してみてください。

南海トラフ地震が発生した場合、播磨町では震度6弱や6強の揺れが予想されています。この震度になると、耐震性の低い建物は無事ではすみません。

日本に住んでいる限り必ず地震には遭遇しますし、その後の避難生活や生活再建のことを考えれば、お住まいの耐震化と家具固定は「報われる可能性が高い努力」だと思います。

気象庁によれば、震度ごとに耐震性が高い木造建物（住宅）と低い建物とを比較すると表1のとおりとなっています。いかがでしょうか？耐震性が高い建物と低い建物とでは被害の状況が明らかに異なります。

お住まいが倒壊してしまった時の危険性は、ご説明するまでもないと思いますが、命が助かったとしても、その後に行っている避難所での生活や仮設住宅での暮らし、さらには住まいの復旧までを考えると、受けるストレスや経済的な負担の違いは、より大きなものになることは容易に想像できるのではないのでしょうか？

一方、耐震性の高いお住まいであれば、ライフラインの途絶などにより、炊出しを受ける必要はあるかもしれませんが、在宅避難で対応できる（避難所で生活する必要がない）かもしれないのです。

また、屋内の状況は表2のとおりです。立っていることも難しい揺れのなか、固定されていない家具は動き回り、倒れ、場合によっては飛んできます。そのよう

▶表1 木造建物（住宅）の状況

震度階級	耐震性が高い	耐震性が低い
6弱	・壁などに軽微なひび割れ ・亀裂がみられることがある	・壁などのひび割れ・亀裂が多くなる ・壁などに大きなひび割れ・亀裂が入ることがある ・瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある
6強	・壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある	・壁などに大きなひび割れ・亀裂が入るものが多くなる ・傾くものや、倒れるものが多くなる
7	・壁などのひび割れ・亀裂が多くなる	・まれに傾くことがある。傾くものや、倒れるものがさらに多くなる

(気象庁ホームページより抜粋)

▶表2 人の体感・行動、屋内の状況

震度階級	人の体感・行動	屋内の状況
6弱	・立っていることが困難になる	・固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある
6強	・立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうさる、動くこともできず、飛ばされることもある	・固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる ・固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある

(気象庁ホームページより抜粋)

播磨町子育て支援センター



- ▼南部子育て支援センター ☎079(437)4188
- ▼北部子育て支援センター ☎078(944)0717
- ▼福祉グループ ☎079(435)2362

北部子育て支援センター

子育て講座「赤ちゃんとお母さんのわらべ歌」

昔から伝わるやさしい音色のわらべ歌遊びを、楽しみます。ホッとできる時間を一緒に作っていきましょう。もうすぐママになる方も一緒に参加してくださいね。

▼日時 2月14日(土)
午前10時～11時

▼定員 先着25組

▼場所 北部子育て支援センター ホール

▼講師 木村雅子(県立こども館相談員・子どもに関わる大人のわらべうたのつどい、はないちもんめ主宰)

▼対象 0歳児(平成25年4月～26年7月末生)の親子。プレパパ・プレママ(おじいちゃん、おばあちゃんの参加も可)

南部子育て支援センター

子育て講座「0歳児親子ふれあい遊び」

親子一緒に体を動かして、ふれあい遊びを楽しみましょう。

▼日時 2月17日(火)
午前10時～11時

▼定員 先着20組

▼場所 南部子育て支援センター

▼講師 三好悦子
▼対象 平成25年4月2日～平成26年4月1日に生まれた子どもと保護者
▼持ち物 汗ふきタオル、お茶
▼申込み・問合せ 2月2日(月)午前9時より受け付けます(電話での申し込み可)
☎079(437)4188

南部子育て支援センター

子育て講座「子どもの育ちに沿ったかわり方のコツ」

子どもの発達段階に合わせて、かわり方について、一緒に学びましょう。

▼日時 2月25日(水)
午前10時～11時30分

▼定員 先着30人

▼場所 岡田由美子(加古川西市民病院小児科臨床心理士)

▼対象 町内在住のおおむね1歳から3歳の子どもの保護者

▼定員 先着50人

▼問合せ NPO法人みんなでネットワーク
☎090(9271)1453

※詳細は、公共施設、各支援センターに置いてあるチラシをご覧ください。

児童手当の振り込み

2月期(10～1月分)の児童手当は、2月10日(火)に口座に振り込みます。個人あての通知はしませんので、ご了承ください。

▼問合せ 福祉グループ
☎079(435)2362

▼問い合わせ 福祉グループ
☎079(435)2362